

**9/30 現在 愛知の「現感染者数」は、2,378人！**  
**全国は5万4千人(9/22集計)**

**10/1 から緊急事態宣言 19 都道府県(愛知も)**  
**・まん延防止重点措置 8 県の《全面解除》で**  
**「国民のいのち」は守れるのか！？**

| 愛知県    | 9月30日現在 | 受入体制  | 第5波のMAX | 第4波のMAX |
|--------|---------|-------|---------|---------|
| 新規感染者数 | 130     |       | 2,339   | 678     |
| 入院     | 370     | 1,722 | 1,048   | 1,043   |
| 重症者    | 29      | 183   | 97      | 95      |
| 宿泊療養   | 191     | 1,691 | 737     | 417     |
| 自宅療養   | 1,817   |       | 19,178  | 4,260   |
| 現感染者数  | 2,378   |       | 23,371  | 6,913   |

「第4波」～「第5波」の教訓は、感染動向が充分下がりきらない内に、「宣言解除」の見切り発車《第4波の収束は「現感染者数」が650人(7/8)まで下がりましたが、その後一気に急拡大し、第5波へ移行しました。》し、人流が急拡大し、次の「波」を誘発したことでなかったのか！

政府は、「ゼロコロナ」をめざす政策から「ウィズコロナ」へ政策方向を大転換！さらに、「アフターコロナ」に向けた施策も推進するという動きを加速させています！

「ワクチン接種」の拡大を根拠に本格的に経済を動かし、コロナ対策は実績評価方式(多くの医療機関・団体から延長要望されていた診療報酬の特例上乗せは9月末で予定通り終了し、「コロナ」対応のみを評価した診療報酬へ変更)に変え、医療も「2類相当」から新型インフルエンザと同等の「5類」へ転換をめざした地ならし施策へと対応策を変えています。

新たな感染拡大「第6波」に向けた感染者想定数と、それに伴う「確保病床」や「宿泊療養室」の対策を11月までに策定するとしていますが、「無症状や軽症者は原則、自宅療養」の通知は撤回されていません。「第6波」への備えは間に合うでしょうか！またもや「想定外」となる危険が懸念されます！